

ネットにはリスクやトラブルも！

①SNSに起因した子どもの被害

令和5年 全国 1,665名 ※1
長崎県 20名 ※2

●長崎県の被害状況（過去5年）※2



【情報提供元】長崎県警察本部少年課

「自画撮り被害」に注意！！

○親身になって話を聞いてくれるネット上の友達。
誰にも言えない秘密を打ち明けたが、写真を送ると、「秘密を拡散されたくなければ、裸の写真を送れ！」と脅迫が送られてくることも

★ネットだけでは、写真もメッセージも本物かどうかわかりません。簡単に信用して写真や秘密等個人情報を話さないことや、一度ネット上に流出した画像等を全て回収、削除することは難しいこと等を教え、SNSを使うならば親子でルールを話し合いましょう。

②ネットやゲームの長時間利用

ゲーム障害が2019年5月世界保健機関（WHO）で国際疾病分類で依存症に認定

- ・ゲームをしたい衝動が抑えられなくなり、日常生活よりゲームを優先し、心身や生活に問題が起きても続けてしまう依存症のこと

【チェックリスト】

- ☐ 避難のためにインターネットを使う
- ☐ 熱中したのを隠すために、周囲にうそをついた
- ☐ インターネットのせいで人間関係・学校のことが危うくなった
- ☐ 使い始めに思っていたより、長い時間使っている
- ☐ やめようとしたら、落ち着かない、不機嫌、イライラを感じる
- ☐ 使用時間を短くしたり、やめようとしたが、うまくいかない
- ☐ 使う時間を長くしたい
- ☐ インターネットに夢中になっている

【参考】「児童生徒のインターネット過剰使用に関する調査」より 長崎県青少年育成県民会議提供

- 5 個以上:依存の疑いがある
- 3・4 個:依存に進むことが考えられる



③SNSによる友人・知人とのトラブル

○1人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画を共有するグループから外すなどに加え、ステータスメッセージを悪用した嫌がらせも全国で増加 【参考】総務省 インターネットトラブル事例集（2021年版）よ

【参考】総務省 インターネットトラブル事例集（2021年版）より

令和7年長崎県「春のあんしんネット・新学期一斉行動」

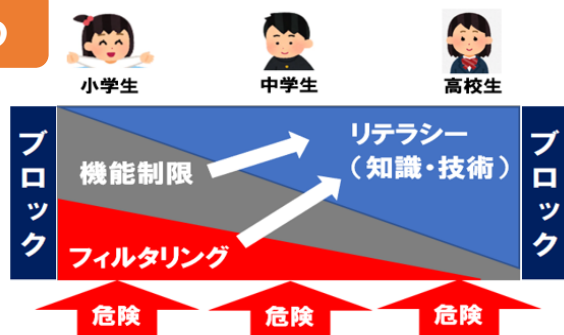
今、保護者ができること！

①ペアレンタルコントロール（保護者による管理）を！

★保護者は、青少年の置かれている環境や青少年のライフサイクルを見通してその発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理することが求められます。

②フィルタリング・機能制限活用のすすめ

★スマートフォン等でインターネットを利用させる場合は、必ず、有害な情報をブロックする「**フィルタリング**」を利用しましょう。また、利用時間の制限・調整・課金管理等の**ペアレンタルコントロール機能**も積極的に活用しましょう。



リテラシーが不十分。
必ず**フィルタリング**
と**機能制限**で
子どもを守る。

リテラシーを身につけさせながら、
親の管理のもとで、
サイトやアプリを
利用させる。

最終的には、フィル
タリングや機能制限
を使わなくても、
自分で危険を回避
できるように育てる。

スクリーンタイム
フィルタリング設定方法



フィルタリング

「あんしんフィルター」レベルは4種類

①小学生 ②中学生 ③高校生 ④高校生プラス

成長にあわせて制限する内容が選べます。

有害情報から守る／お子さまの居場所がわかる
利用時間を管理できる／アプリの制限ができる

※「あんしんフィルター」は無料で利用できる大手3社のサービスです。その他有料でのフィルタリングサービスもあります。

③話し合いによる家庭のルール作りのすすめ

★スマートフォン等の不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、インターネットを賢く利用するための家庭内のルールを作りましょう。その際、**大切なことは、保護者が一方的にルールを決めるのではなく、子どもと共に考えて家庭のルールを決めることです。**また、ルールが守れないときや子どもが成長したときなど、発達段階に合わせてルールを見直しましょう。

④親子のコミュニケーションを大切に！

★子どもに様々な体験をさせ、人とのリアルなコミュニケーションの中で、マナーやモラル、思いやりの心などを育てましょう。

こども家庭庁
普及啓発リーフレット集



大人の私たちもスマホの使い方を見直してみよう！

【問い合わせ】

長崎県福祉部局こども政策局
こども未来課 095-895-2685